



2021年12月15日

各 位

会 社 名 オーベクス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 栗原 則義
(コード番号 3583 東証 第二部)
問合せ先 取締役管理部長 塚越 孝弘
(TEL : 03-6701-3200)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、2021年10月27日開示の「スタンダード市場選択に関するお知らせ」のとおり、スタンダード市場を選択する申請書を提出しております。当社は、移行基準日時点(2021年6月30日)において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は、流通株式時価総額に関して2024年3月までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	858 人	10,200 単位	7 億円	32.9%
上場維持基準	400 人	2,000 単位	10 億円	25%
計画書に 記載の項目	—	—	○	—

※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

基本方針

当社は、流通株式時価総額の上場維持基準の適合に向け、「持続的な企業価値(時価総額)の向上」ならびに「流通株式比率の向上」を基本方針として下記の取組みを進めてまいります。

(1)「持続的な企業価値(時価総額)の向上」に対する課題および取組み

収益の向上を図りながら、投資家の皆様から魅力ある企業として株式市場での適正な評価を得ることを課題として、以下の取組みを実施します。

① メディカルセグメントの収益向上

新医療分野(在宅医療分野、産科麻酔分野)への拡販

② サステナビリティを巡る課題への積極的な取組み

サステナビリティ基本方針の策定とESG経営の推進

③ 認知度の向上(IR活動の推進、非財務情報の充実)

個人投資家への情報発信のための施策検討(決算説明資料、アナリストレポート等)

(2)「流通株式比率の向上」に対する課題および取組み

東京証券取引所の一次判定結果における当社の流通株式比率は「32.9%」であり、スタンダード市場の上場維持基準を充足しておりますが、流通株式時価総額の上場維持基準の適合には当社株式の流動性をさらに向上させることを課題として、以下の取組みを実施します。

- ・普通銀行等が保有する当社株式の縮減依頼
- ・数値目標として流通株式比率を32.9%から2024年3月までに40%以上へ

(3)中期経営計画について

当社グループは、2019年5月に第7次中期経営計画(オーベクスビジョン2021・2019年度～2021年度)を公表し、最終年度目標の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響で先行き不透明な経営環境となり、定量目標の達成が困難となったことから、2020年8月、第7次中期経営計画の取り下げをしております。

現在、2022年4月をスタートとする第8次中期経営計画(2022年度～2024年度)の策定準備を進めており、具体的な数値目標、各種施策については、2022年4月に公表を予定しております。第8次中期経営計画でお知らせするとともに本計画書の内容を更新する予定です。

以 上